

営業所事務所、車庫、休憩施設の移転等

- 認可申請書(表紙)
- 新旧対照表【別紙1-1】
- 車両の新旧対照表【別紙2】
- 車庫収容能力【別紙3】
- 運行管理の体制【様式1-1、様式1-2】
- 宣誓書(都市計画法)【様式例1】
- 宣誓書(法令順守)【様式例3】
- 宣誓書(営業所と車庫の距離を示す宣誓書)※営業所と車庫が離れた位置にある場合必要
- 事業用自動車等連絡書
- 運行管理者選任届
 - ※運行管理者資格者証の写し
- 整備管理者選任届
 - ※選任前研修終了証又は整備資格合格証の写し
- 土地と建物が会社所有の場合
 - ・土地謄本～法務局
(農地は転用許可が必要・市街化調整区域は認可おらない。)
 - ・建物謄本～法務局
- 土地と建物が会社所有でない場合、土地と建物の賃貸契約書または使用承諾書の写し
 - ※賃貸契約(使用承諾)書写しがある場合、謄本は添付必要無し
 - ※使用目的を確認する事
 - ※契約期間2年以上もしくは、自動更新有りの記載
- 車庫前面道路幅員証明～各道路の管理者(県・市・町の土木事務所等)
 - ※車道部分が5メートル以上で車両制限令に抵触しない事。国道は必要無し
- 申請地の付近見取り図(ゼンリンの地図可)
- 申請地の平面図、求積図(営業所、車庫【出入口を明記】、休憩施設)
 - ※事務所及び休憩室はできれば各9㎡以上の収容能力が望ましい
 - 車庫が事務所と隣接ではない場合は別途書類が必要
- 字図～法務局
- 字図入れ込み(字図コピーの中に事務所・休憩室・車庫等の位置を記入)
- 営業所と車庫の距離を示す地図(ゼンリンの地図可)
- 写真(必要な備品等の備え付けの有無が確認できる写真)
- は協会に様式有り ●は自社や各行政等での取得

九州運輸局長 殿
宮崎運輸支局長

一般貨物自動車運送事業の
(特別積合せ貨物運送を除く)

- 事業計画変更認可申請書
- 事業計画変更届出書
- 施行規則に基づく届出書

変更・届出事項

<input type="checkbox"/> ①主たる事務所	<input type="checkbox"/> ⑧利用運送の業務の範囲
<input type="checkbox"/> ②営業所	<input type="checkbox"/> ⑨利用運送の保管施設
<input type="checkbox"/> ③休憩・睡眠施設	<input type="checkbox"/> ⑩利用する事業者の概要
<input type="checkbox"/> ④自動車車庫	<input type="checkbox"/> ⑪事業の休止
<input type="checkbox"/> ⑤各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数	<input type="checkbox"/> ⑫事業の廃止
<input type="checkbox"/> ⑥利用運送を行うかどうかの別	<input type="checkbox"/> ⑬氏名・名称又は住所
<input type="checkbox"/> ⑦利用運送の営業所	<input type="checkbox"/> ⑭役員
	<input type="checkbox"/> ⑮その他

(変更・届出の理由、届出事由の発生の日)

住 所 (〒) _____

(フリガナ) _____

申 請 者 _____

代 表 者 (役職) _____ (氏名)

電 話 番 号 _____

印

代 理 人 _____

住 所 (〒) _____

印

連 絡 先 (申 請 者 ・ 代 理 人 の 別) _____

(担当者氏名) _____

(電話番号) _____ (Fax番号) _____

(メールアドレス) _____

(官庁使用欄)

受付

(運輸局)	(支局)
-------	------

変更・届出事項																		
① 主たる事務所	新	名称				郵便番号			電話番号	()								
		位置																
	旧	名称				郵便番号			電話番号	()								
		位置																
② 営業所	新	名称				郵便番号			電話番号	()								
		位置																
	旧	名称				郵便番号			電話番号	()								
		位置																
③ 休憩・睡眠施設 ()営業所	新	休憩			m	睡眠			m	休憩睡眠								
		位置																
	旧	休憩			m	睡眠			m	休憩睡眠								
		位置																
④ 車庫 ()営業所 第1車庫	新	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
	旧	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
④ 車庫 ()営業所 第2車庫	新	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
	旧	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
④ 車庫 ()営業所 第3車庫	新	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
	旧	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
④ 車庫 ()営業所 第4車庫	新	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
	旧	収容能力	(有蓋)			m	(無蓋)			m	(合計)			m	道路幅員			m
		位置																
⑤ 各営業所に配置する 事業用自動車の 種別ごとの数	新											別紙2のとおり						
	旧											別紙2のとおり						

※変更に係る項目のみ記載すること

1.各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数

普通自動車

所属営業所	新					旧				
	普通	小型	牽引	被牽引	計	普通	小型	牽引	被牽引	計
営業所					0					0
営業所					0					0
営業所					0					0
営業所					0					0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

霊きゆう自動車

所属営業所	新					旧				
	宮型	洋型	バン型	バス型	計	宮型	洋型	バン型	バス型	計
営業所					0					0
営業所					0					0
営業所					0					0
営業所					0					0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2.変更する自動車の明細

所属営業所	増・減車の別	内訳	車名	年式	最大積載量	車体の形状	登録番号又は車台番号
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		
営業所	増・減				kg		

※内訳には、普通自動車にあつては普通・小型・牽引・被牽引の別、霊きゆう自動車にあつては宮型・洋型・バン型・バス型の別を記載すること

3.増減車予定日

令和 年 月 日から実施する。

4.自動車車庫の位置及び収容能力並びに増車後の車庫必要面積

(1)自動車車庫の位置及び収容能力

所属営業所名【 】営業所

		位置	収容能力 (X)
第1車庫			m ²
第2車庫			m ²
第3車庫			m ²
第4車庫			m ²

(2)車庫別収容車両明細

普通自動車

	配置車両及び所要面積								Y / X × 100 (%)	
	普通		小型		牽引		被牽引			
第1車庫	38 m ² × 両	11 m ² × 両	27 m ² × 両	36 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
第2車庫	38 m ² × 両	11 m ² × 両	27 m ² × 両	36 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
第3車庫	38 m ² × 両	11 m ² × 両	27 m ² × 両	36 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
第4車庫	38 m ² × 両	11 m ² × 両	27 m ² × 両	36 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					

霊きゆう自動車

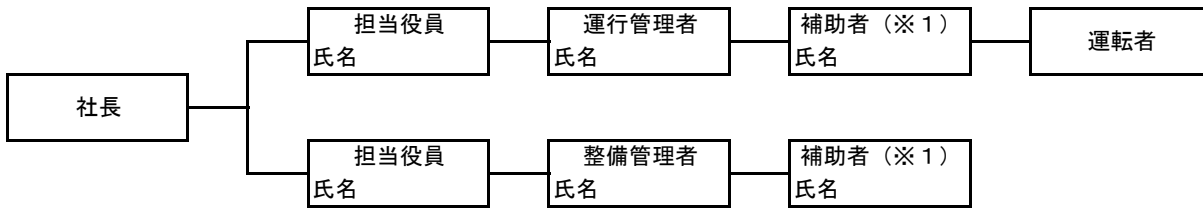
	配置車両及び所要面積								Y / X × 100 (%)	
	宮型		洋型		バン型		バス型			
第1車庫	14 m ² × 両	14 m ² × 両	13 m ² × 両	20 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
第2車庫	14 m ² × 両	14 m ² × 両	13 m ² × 両	20 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
第3車庫	14 m ² × 両	14 m ² × 両	13 m ² × 両	20 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
第4車庫	14 m ² × 両	14 m ² × 両	13 m ² × 両	20 m ² × 両	0 両	#DIV/0!	%			
	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					

※各種別の1台あたりの所要面積は参考値です。

※車庫の面積に余裕がない場合は、車両明細書及び車両配置図を添付して下さい。

事業用自動車の運行管理及び整備管理の体制

1. 運行管理及び整備管理の体制



担当常勤役員等	人	法令試験受験予定者の氏名
運行管理者	人	<input type="checkbox"/> 確保済み () (※2) <input type="checkbox"/> 確保予定 (令和 年 月 日までに確保予定) ・ 勤務時間 (時 分 ~ 時 分) } (※3) ・ 休日 (日/月)
運行管理補助者(※1)	人	<input type="checkbox"/> 確保済み () (※4) <input type="checkbox"/> 確保予定 (令和 年 月 日までに確保予定)
整備管理者	人	<input type="checkbox"/> 確保済み () (※5) <input type="checkbox"/> 確保予定 (令和 年 月 日までに確保予定)
整備管理補助者(※1)	人	<input type="checkbox"/> 確保済み <input type="checkbox"/> 確保予定 (令和 年 月 日までに確保予定)
常時選任運転者	人	(別紙のとおり)
その他従業員	人	

(※1) 補助者を選任するときは記載する。(※2) 資格者証番号及び交付年月日を記載する。(※3) 運行管理者が2人以上いる場合は統括運行管理者について記載する。(※4) 運行管理者資格を取得している場合は(※2)の内容を、取得していない場合は基礎講習修了年月日を記載する。(※5) 道路運送車両法施行規則第31条の4第1号の場合は研修修了年月日を、第2号の場合は合格証書番号及び交付年月日を、第3号の場合はその旨を記載する。

- アルコール検知器の配備計画
設置型 : _____ 台 ・ 携行型 : _____ 台
- 日常点検計画
日常点検場所 : _____ ・ 日常点検の実施者 : _____
- 営業所と車庫間の距離 (※複数の車庫がある場合は最も遠い車庫について記載する。)
_____ km
- 車庫が営業所に併設されていない場合の連絡方法及び対面点呼の実施方法
連絡方法 : _____

点呼実施場所が車庫の場合 (※併設されていない場合のみ記入)

- ・ 営業所と車庫間の運行管理者 (補助者) の移動手段及び所要時分
移動手段 : _____
所要時分 : _____ 分
- ・ 車庫における運行管理者 (補助者) の駐在時間
出庫時 (_____ 時から _____ 時まで)
帰庫時 (_____ 時から _____ 時まで)

点呼実施場所が営業所の場合 (※併設されていない場合のみ記入)

- ・ 運転者の営業所と車庫間の主な移動手段及び所要時分
移動手段 : _____
所要時分 : _____ 分

2. 事故防止及び過積載の防止等に対する指導教育（※6）及び事故処理等の体制

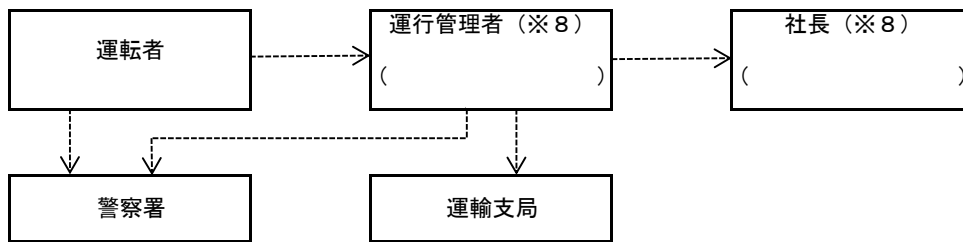
○ 事故防止に関する指導教育方法及び計画

- ・ 定期的な研修・講習会等についての計画の有無及び実施予定
 有（実施時期（※7）； 箇月以内） ・ 無
- ・ 特定の運転者（事故惹起、初任、高齢）に対する特別な指導及び適性診断の受診の予定の有無
 有 ・ 該当無し

○ 過積載の防止に関する指導教育方法及び計画

- ・ 定期的な研修・講習会等についての計画の有無及び実施予定
 有（実施時期（※7）； 箇月以内） ・ 無
- ・ 積載量確認方法
 計量器による ・ 運送依頼票による

○ 事故処理連絡体制



(※6) 貨物自動車運送事業輸送安全規則第10条 ・ 「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針を定める件」（平成13年8月20日 国土交通省告示 第1366号）

(※7) 新規許可、事業承継認可又は営業所の新設認可等を受けた日から初回の研修・講習会等を実施するまでの月数を記載。

(※8) () 内に連絡先の電話番号を記載する。

○ 苦情処理体制

苦情処理責任者 氏名 : _____ (役職等 : _____)

苦情処理担当者 氏名 : _____ (役職等 : _____)

○ 適用する運送約款

- ①運輸省告示第575号（平成2年11月22日）による標準貨物自動車運送約款を適用する。
- ②運輸省告示第577号（平成2年11月22日）による標準引越運送約款を適用する。
- ③国土交通省告示第1047号（平成18年8月31日）による標準霊きゅう運送約款を適用する。
- ④上記以外の運送約款を適用する。

※適用する運送約款の口欄に✓印を入れてください。

- ・ 事業計画を遂行するに足りる有資格者の運転者を確保する計画

確保人員 : _____人 ・ 確保予定人員 : _____人

- ・ 国土交通省告示第1365号に適合する勤務割及び乗務割の計画 (労使協定の締結予定の有無 有 ・ 無)

運転者氏名又は 確保予定年月日	1箇月当り の拘束時 間	1日当りの拘束時間		1箇月当り の乗務日 数	運転時間			休息期間 勤務と勤 務の間
		最大	平均		2日平均 1日当り	2週平均 1週当り	連続運転	
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間
	時間	時間	時間	日	時間	時間	時間	時間

※ 「運転者氏名又は確保予定年月日」欄は、運輸開始までに選任予定の運転者が確保済みの場合は当該者の氏名、確保予定の場合は確保予定年月日を記載する。
 ※ 既に貨物自動車運送事業の許可を取得している場合は、1箇月あたりの拘束時間の長い者上位10名を記載する。

九州運輸局長 殿
宮崎運輸支局長 殿

宣 誓 書

貨物自動車運送事業法第4条第1項第2号に規定する事業計画のうち、営業所、車庫及び休憩・睡眠施設について、都市計画法等関係法令に抵触しないことを宣誓いたします。

令和 年 月 日

住 所 _____

氏名又は名称 _____ 印

代 表 者 _____

九州運輸局長 殿
宮崎運輸支局長 殿

宣誓書

貨物自動車運送事業法第9条に基づき、事業用自動車に関する事業計画を変更するにあたっては、以下の項目について相違ないことを宣誓いたします。

なお、宣誓日以降処分日までの間に宣誓した内容と相違することとなった場合には、直ちに報告いたします。

- 1 申請日前6ヶ月間(悪質な違反の場合は1年間)又は申請日以降に、当該申請地を管轄する地方運輸局長(沖縄総合事務局長を含む。)又は当該申請地を管轄する地方運輸局内の支局長(運輸監理部長を含む。)から貨物自動車運送事業法又は道路運送法の違反による自動車その他の輸送施設の使用停止以上の処分又は使用制限(禁止)処分を受けた者(当該処分を受けた者が法人である場合における当該処分を受けた法人の処分を受ける原因となった事項が発生した当時、現に当該処分を受けた法人の業務を執行する役員として存在していた者を含む。)ではないこと。
- 2 申請日前3ヶ月間又は申請日以降に、申請に係る営業所(営業所の新設を行う場合にあっては、申請地を管轄する地方運輸局内における全ての営業所)に関し、地方実施機関が行う巡回指導による総合評価において「E」の評価を受けた者でないこと(当該巡回指導により指摘を受けた全ての項目について、当該巡回指導に係る地方実施機関に対して改善報告を行っている場合を除く。)
- 3 申請日前3ヶ月間又は申請日以降に、当該申請に係る営業所に関して、自らの責による重大事故を発生させていないこと。
- 4 申請に係る営業所を管轄する運輸支局内における全ての営業所に配置している事業用自動車について、有効な自動車検査証の交付を受けていること(特別な事情がある場合を除く。)
- 5 法第60条第1項及び同項に基づく貨物自動車運送事業報告規則による事業報告書、事業実績報告書及び運賃・料金の届出並びにその他の報告の徴収について、届出・報告義務違反がないこと。
- 6 施行規則第12条に該当する場合を除き、運送の役務の対価としての運賃(以下「運賃」という。)と運送の役務以外の役務又は特別に生ずる費用にかかる料金(以下「料金」という。)とを区分して收受する旨が明確に定められている運送約款を使用していること。

令和 年 月 日

住 所 _____

(法人) _____

名 称 _____ 印

代 表 者 _____

(役員) 役職 _____ 氏名 _____ 印

(役員) 役職 _____ 氏名 _____ 印

(役員) 役職 _____ 氏名 _____ 印

(役員) 役職 _____ 氏名 _____ 印

(役員) 役職 _____ 氏名 _____ 印

九州運輸局宮崎運輸支局長 殿

宣 誓 書

この度申請致しました営業所・休憩睡眠施設につきましては、車庫との距離が
_____kmである事を宣誓致します。

令和 年 月 日

住 所
氏名又は名称
代 表 者 名

印